

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	昨年の東日本大震災を受け、今後も災害対策の見直しが必要になってくると思われるが、その中で、事業所内の対策案だけではなく地域との連携といった部分においても意識を置き、必要事項を具体化する必要がある。	事業所の理解を得られ、職員間で災害対策への情報の共有・また意識付ができると共に、地域との体制作りが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の紹介便り作成・地域への配布 ・災害時における情報経路の共有(職員間・御家族・地域) ・防災訓練への見学・参加案内通知 ・災害時における支援体制作り 	12 ヶ月
2	2	地域との関わりについては以前から取り組んできており、少しずつではあるが、最近では地域行事にも参加できるようにはなっている。しかし、継続性や関係性といった部分においてはまだまだ希薄であり、“地域の一員”というこちらの意識付けはもちろん、地域の方への働きかけが今後必要である。	地域との繋がり(関係作り)の方法を多面的に捉え取り組むことができ、またそれらを継続することが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の紹介便り作成・地域への配布 ・地域年間行事の把握・参加 	12 ヶ月
3	49	”外出支援”への捉え方が職員それぞれであり、意識付けを変えていく必要があると感じられる。また上記同様、地域とのかかわりの中から得られる情報の活用や、個人や御家族の希望に沿う・また協力しながら行う事への体制作りも必要である。	入居者の喜ぶ顔が増える場所になる。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所年間行事計画とともに、個人の外出支援計画を立てる ・個人の馴染みの場所や好きな場所の再確認 ・地域資源の情報収集、またその活用 	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。